

その他の事業のその他における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	17～18	バックヤードにて、ビールのLケースを手押し台車に積み直しをしている時、L2ケースを持った状態で担当者に呼ばれて振り返った際、腰に激痛が走り、歩くだけでも痛くなった。	27	50～99
1	14～15	商品引き取りの為、重さ約18キロの段ボール箱を床から台車に乗せようとした際、腰を負傷した。しばらく様子を見ていたが、腰と首に痛みが増してきた。	41	—
1	15～16	店舗の売場にて、対面販売のため、連日大きな声を出していたことにより、声帯に負荷がかかり声が出なくなり、一般のものよりも固く大きな声帯結節が生じた。	44	10～29
1	15～16	プール監視業務中、プール水中に設置してある水深台（深さをかさ上げ）がズレていたため、フック付竹棒で水深台をプールサイドに引っ張り、すき間を直した後しばらくプール監視を続けていたところ、急に左腰部分に痛みが生じた。重い水深台を引っ張ったことで、腰に負担がかかったと思われる。	44	—
1	11～12	評価試験作業現場にて派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さ120cm）に設置された装置3台と作業机に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。その際、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅455mm×高さ150mm×奥行470mm）を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。	48	1000～9999
1	10～11	被災者は、朝勤務に従事中、買取資金を受領し出張所に戻る際、ホール（パチンコ店）出入口付近で左足をひねった。痛みはあったがそのまま勤務し、その後、骨折と判明した。	55	100～299

2	7~8	自宅から出張先へ向かう途中、横断歩道を小走りにて横断した。その際、膝を捻り左膝内側に激痛を感じた。以後、膝の屈曲・伸展時に痛みを感じるようになり、通常の歩行が困難となった。	55	~ 999
2	15~16	交差点へ続く階段を上る出演者の撮影をしている際に、上半身を捻り後向きにビデオカメラを回していたところ、肺が圧迫され呼吸困難になった。その日は坂道や階段がテーマで昼過ぎから3時間捻った姿勢で撮影をし続けていた。しばらくして歩行困難の状態となり整形外科で検査し、その後激痛が続き通院した。	51	—
2	11~12	30kg程の荷物を中腰の姿勢でダンボールに出し入れする作業中はかりを見て調整するため体を何度か上下させていた。そして、片付けておいたダンボールをまとめて拾おうとした時、背中全体に電気をはしらせたような痛みを感じた。	38	30~ 49
2	9~10	書庫にて、廃棄予定書類の詰まったダンボール箱を所定の位置に置く作業中、胸の高さまで上げての作業だったために腰に負荷がかかり負傷した。	44	300 ~ 499
2	16~17	ホームセンター売り場内で品出し作業中に高い棚に商品を載せるために首や上半身を反らした状態で首をひねったため、首や背中や腰が痛くなってしまった。	48	10~ 29
2	14~15	翌日の湧水層清掃作業準備のため20kg程度のマンホール蓋をフックで持ち上げ、元位置に戻そうとした際、バランスを崩し腰を捻ってしまった。その際、腰に痛みと左足に痺れを感じたが、湿布薬を腰に貼り事務作業をしていた。痛みが治まらなかったため、業務引き継ぎ後しばらく安静にし、何とか歩ける状態になったのち、家族に車で迎えに来てもらい帰宅した。翌日、背筋を伸ばして歩こうとすると腰に痛みがあったので、病院で受診したところ腰椎椎間板ヘルニアと診断された。	36	10~ 29
2	15~16	床から50cm位の高さの作業台の上に立ってプラスチック容器の選別作業をしていたところ、台の上に散らばった物を拾うために屈んだ折にふらっとして台から落下したようである。落ちた時に顔面と右腕を強打し、顔面に裂傷を負い、右腕を骨折した。	73	1~9
2	16~17	搬送業務中、寝台車を停車させストレッチャーを置いて準備していたところ自然にストレッチャーが動き出し、横に停車していた送迎用タクシーに接触しかけた	48	30~

		ため走り寄って止めようとした時に左足首を捻った。		49
2	10~11	下水道本管を浚渫作業中にラード（油の固まり）が見つかり、本来なら高圧洗浄車のメインホースは車体に取り付けられている機械の力で送り出し、巻き取りを行うが、ラードをピンポイントに除去する方法に変更し、手引き（人力）で作業した。その際、中腰の無理な姿勢で圧力のかかっているホースをひねったり、自転しながら引っ張って作業をしていたので、突然腰に激しい痛みが出た。	36	50~ 99
2	10~11	お客様宅へ商品の冷蔵庫（104kg）を2人で搬入中、2人のタイミングが合わず、バランスを崩し尻餅をつく形で転倒した。その際に冷蔵庫に右足を挟んだ。	44	30~ 49
2	9~10	廊下を移動中、つま先が廊下に引っ掛かり、躓いて転ぶ際に膝を打撲した。当日は定時まで業務をして帰宅した。帰宅後、膝の痛みと腫れているのに気付き、病院に行き治療を受けた。	62	50~ 99
2	12~13	L-9ブースに流入されたお客様から料金を受け取ろうと腰を曲げた際、腰に痛みがはしった。	58	50~ 99
2	14~15	当社の倉庫内にて、台車を押している時右足を捻って負傷したものである。	30	10~ 29
2	14~15	ピザを手に持ちキッチンにある冷凍庫の入り口で躓き右足首を捻った。その日病院を受診し、右足関節靭帯損傷と診断された。	58	1000 ~ 9999
3	12~13	トラック内部で荷物（長さ2m強、竹が10本束になったもの）を車両後方へ移動させている際に、荷物を置いて次の荷物を取りに行くときに左足ふくらはぎよりプチッという音がして、激痛がはしり歩けなくなった。	46	30~ 49
3	7~8	社内2階エレベーター出口で、松葉杖で歩行中に転倒した。	38	300 ~ 499
4	19~ 20	店で研修勤務中、勤務終了後に更衣室で物を落としてしまい、それを拾おうとかがんだ際に右足を捻り靭帯を損傷した。	18	30~ 49
				100

4	19～ 20	新聞帯巻き機から出る製品チェックをし、機械操作パネルのある左側へ移動した時に突然右膝に激痛があり、バランスを崩して転倒した。	40	～ 299
4	16～ 17	小学校の校庭で、キッズクラブ校庭遊びの際に、児童と一緒に走っていて足がもつれて転倒し、左膝を捻挫して強い痛みが生じた。	28	10～ 29
4	7～8	当社の倉庫で、駐輪スペース確保のため資材を移動作業中（長さ1m重さ約40kgの鉄骨）、腰痛治療中だったため腰と背中に激痛を生じた。	37	1～9
4	9～ 10	パソコン用ラックの部材（約120kg）をキャスター付長机に乗せ、端末機室→検証室（同一フロア）へ3名で運搬中、検証室前の通路段差を乗り越えるためラック部材を乗せたまま長机を2名で持ち上げた際に負傷した。	57	500 ～ 999
4	15～ 16	2日間に行われたイベントで、ピザ生地を1,000枚ほど練る工程で両手に負担がかかり、腱鞘炎になった。（通常は1日100枚程度）	43	1000 ～ 9999
5	19～ 20	電動車いすで自走する利用者の外出支援をしていた際に、暗かったため利用者の右横を歩きながら、利用者が安全に自走できるよう前方を懐中電灯で照らすことに必死になっているうちに、右側に転がるように転んだ。右足に違和感があったが、利用者が帰宅できるよう必死に歩いて200メートル弱進んだところで、右足付け根に激痛が走り、全く歩けなくなった。	50	30～ 49
5	16～ 17	朝から夕方まで畑で1時間に1回程度の休憩をとりながら、さつまいもの苗を植える作業を終え、本店へ戻ったところ脚がしびれていることに気付いた。また、足のつま先が上がらなくなり、歩行困難となった。脹脛の神経を長時間圧迫したことが原因ではないかということだった。	22	50～ 99
5	13～ 14	地下ピット水槽の清掃準備のため、水中ポンプ（約13kg）を使って水槽内の水抜き作業を行う。上部マンホールよりロープを使って水中ポンプをピット内の釜場にセットする時に腰を痛めた。後日、自宅でスノコ付敷き布団を床より持ち上げる時に腰痛が再発した。	58	1～9
5	14～	ブロックフェンスの修理中に、地面に置いてあるブロアーを持った時に腰を痛め	50	1000 ～

	15	た。		9999
5	2～3	荷物用エレベーターより製品が載った運搬台車を力強く引き出す時に手を滑らせた。手を滑らせた時に体重が後方に重心が掛かった状態で足がもつれて転倒した。転倒した際に右手だけで地面を支えた時に右手首をひねり地面に手をついた。	69	10～ 29
5	13～ 14	当社資材置き場において資材の整理作業中、エアコンの室外機（400×900×1,200mm、約100kg）を2人で持ち上げて移動する作業中、息を合わせて両端から両手で抱え持ち上げようとした際に、左肩に激痛が走った。	46	1～9
5	0～1	工場内において、プロパティック成型機の部品を洗浄する際、重量のある部品を片手で持ったため指先に負担がかかり、左手小指と薬指の第一関節内側部分の筋と腱を痛めた。	41	10～ 29
6	11～ 12	ハーフの4対4中、左手で左側にドライブした際、ディフェンスがダブルチームに来たため、左・右ステップワークを踏んだ際に、右膝に荷重がかかった。	23	1000 ～ 9999
6	20～ 21	配達業務終了後、道路反対側に駐車中の配達車両に戻る際、駆け足で走り出した際、左足脛脛を肉離れした。	46	10～ 29
6	9～ 10	出張時、宿泊先ホテルの浴室で、入浴後の身支度中に、浴槽よりタオルを取ろうとしたところ、バランスを崩し転倒し、左上腕部を骨折した。	47	30～ 49
6	5～6	病棟外来物品の洗浄後、乾燥機へ搬送する際に躓き、転倒した。転倒後、痛みは感じたものの、同日は欠員も多かったため、残業し業務を遂行していた。暫くして貧血症状が起き、近くを通りかかったスタッフが、顔面蒼白状態の被災者を発見し、直ちに病院内の看護師へ連絡した。その後、同病院の救急外来にて受診し、診察した結果、左上腕の骨折と判明し、手術が必要と告げられる。	49	10～ 29
6	10～ 11	担当マンションの敷地内駐車場で、廃棄自転車をトラックの荷台に下から積み込む際、トラックの荷台の側あおりは閉じたままであり、荷台から自転車を引き上げる人もおらず、自転車を持って腕を高く上げ、右腕を伸ばした際に右肩に痛みを感じ被災した。	66	1～9

6	11~ 12	プール監視中に、プールを急いで移動した際、コーナーに差し掛かった時に右膝部を捻り、痛みを感じた。徐々に痛みが強くなり、半月板損傷と診断された。	49	30~ 49
7	14~15	惣菜作業場でとんかつを揚げていた時、側にあった番重が崩れそうになったため咄嗟に左手で押さえようとしたところ、その反動で右手がフライヤーに入ってしまった。当日は発生時間も遅く、市販の薬を自ら塗り、冷やした。	41	100 ~ 299
7	16~17	当日、本人は32Aダイヤの担当で点呼を終え、営業所の屋外駐車場において出発準備をしていた。その時突然ハチに追いかけられ営業所屋内に避難しようとした際、入り口の段差（約3cm）につまずき転倒、手をつく間もなかったため、左肩・腕あばらを強打し、打撲（全治三週間の診断）また、その時かけていた眼鏡のフレームの破損により、左頬に4針縫うケガを負った。	37	50~ 99
7	15~16	2階事務室に日報を提出した後、事務室より2階廊下へ降りる小階段（5段程の階段）で目まいがし、左側頭部より転落した。	42	10~ 29
7	16~17	店内にて、自社製品（ビール類全て）の積み上げメンテナンス及び、既に積み上げてある商品含め、期限をチェックしてケースを入れ替えて積み上げ作業を行ったところ、左親指のケガ治療中で指をかばって大量のビールケースの入れ替えをしていたため、手をかばうため、通常の体勢での作業ができないまま持ち上げ、積み上げを行い、腰に負担がかかってしまった。	45	100 ~ 299
7	13~14	職場で犬を持ち上げたり降ろしたりする作業の時に急に腰に激痛がはしり歩行が難しくなった。	27	1~9
7	16~17	事務所L-2レーンにて、ETC機器が制御不能となったためレーン閉鎖しようと手動遮断機を操作中、落雷に驚きレーン上に転倒し、左足等を負傷したものである。	56	10~ 29
7	10~11	外側に張り出した部分を塗装する目的で脚立を登り降りする最中、脚立から地面に降りた時に右足下腿に激痛を感じ、起立、歩行が困難な状態になった。	48	1000 ~ 9999
7	8~9	トラックの定期点検中、膝をついて車両の下のスタビライザーパッドを取り外そうとした際、腰をひねって急に鋭い痛みを感じ、動けなくなった。	44	1000 ~ 9999

7	14~15	トレーニングルームで、トレーニング用重量器具の片付けを連続的に行った。その時点では腰痛の兆候はなかったが、次の日の朝、腰に痛みを感じ、急性腰痛症と診断された。	48	~ 9999
7	7~8	牛舎（タテ約40m、ヨコ約30m）にて牛舎の見回り作業をしているとき、柵の外に出ていた牛（約300~400kg）がいたので、柵の中に戻そうと追い込みをしていたところ、牛が方向を変えて被災者の横を通り過ぎようとしたので、牛の前を塞ごうと動いたところ右足アキレス腱を切断したものである。	30	50~ 99
7	10~ 11	業務上、会員宅にて正座の状態の説明していた最中に足が痺れ、説明終了後すぐ立ち上がり数歩程歩いた後にバランスを崩し、右足の甲が床に着地し骨折した。	27	10~ 29
7	14~ 15	ハウス内の清掃を行い、ゴミを捨てる際にバランスを崩し転倒した。病院での検査の結果、右鎖骨骨折により全治2週間と診断された。	57	
7	12~ 13	オフィス内のサーバールームで、保管してあるサーバーに付いている番号を書類と目視で確認した。不安全な環境ではないが、サーバーがたくさん保管しており、高所にもサーバーがあるため、上を向いて目視する場合もある。当日は、作業が長引いたので長時間上を向く作業姿勢をとっていたため、首に負担がかかった。	37	30~ 49
7	10~ 11	オフィスエリア内で、ドアの取っ手を拭き掃除し終わったあと、左側に振り返る際にバランスを崩し転倒した。元々、左足が上がりづらい等の症状があり、特に周囲に物はなく、不安全ではなかったが左大腿骨を骨折した。	64	—
7	9~ 10	トンネル工事にて測量の作業中に、屈んだ姿勢から立ち上がり上空を見た瞬間、一時的に立ちくらみの状態で意識を消失し、転倒した。その際、作業場の地面に左側をぶつけて左上腕骨を骨折した。	61	10~ 29
7	15~ 16	店内で品出し作業中に、お客様が転倒するのを支えたときに背中を打撲した。	71	100 ~ 299
7	8~9	化石の進入路においてハチの駆除をしているとき、駆除剤を噴射した際に一斉にハチに襲われ、逃げるために走り出した際にバランスを崩し、右足アキレス腱を	62	—

		断裂した。		
7	10～ 11	8階バックヤードにて、開店準備のため品出し中、ダンボールを持ち上げて台車にのせる際、腰（真ん中辺り）に激しい痛みがはしり、座った状態となり、横になった状態から動けなくなった。	47	50～ 99
7	16～ 17	倉庫にて、2人で大型の冷蔵庫を運べるかテストで持ち上げたとき、腰を痛めた。	52	300 ～ 499
9	11～ 12	当社で、業務のため階段を上る際に、左足をひねり負傷したものである。痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増してきたため受診したものである。	39	30～ 49
9	10～ 11	サブアリーナ屋根ひさし部分の融雪ヒーターの目視点検をするため屋根の真下に行こうとし、急な斜面を登ろうとした際に、助走が少なかったため右足に急激に負担がかかり、負傷した。	65	30～ 49
9	10～ 11	職場のカウンター内で床に座って事務作業をしていて、書類を取ろうと立ち上がる際に、左アキレス腱部に激痛が走り、立てなくなった。	25	10～ 29
9	9～ 10	担当者に書類を渡すため歩いているときに、広い水たまりがあったため飛び越えたところ、右膝が痛くなり歩行が困難になった。	63	1～9
9	11～ 12	配達業務中の顧客玄関にて階段を下りる際に足をひねった。	64	100 ～ 299
9	16～ 17	現場にてコンテナ修理の作業中に、キャタツから降りようと右手をかけた時、右肩を脱臼した。	30	10～ 29
9	8～9	作業道具の保管場所で耕運機を軽トラックの荷台へ2名で左右に分かれて耕運機をつかみ、「せーの」の合図で持ち上げ軽トラックの後ろ側から載せようとした時に腰に痛みを感じた。軽トラックに載せる時の体勢がよくなかったと思われる。	34	10～ 29
10	18～ 19	当社6階のオフィス内にてデスクワークをしていた際、自席から立ち上がる時に、左足に体重がかかってしまい、左膝が内側に入り、左内側半月板を痛めた。	25	10～ 29

10	17～ 18	住区センターの玄関ホールで、学童の児童のお迎え対応中に小一男児が寝ころがっていたため両腕を引き、体を起こそうとしたところ、バランスを崩し、児童の頭をかばって倒れないよう右足をふんばったところ、右アキレス腱を断裂してしまった。	44	10～ 29
10	13～ 14	通夜振る舞いの準備中、台車の上に、きのこ汁の入った真空パック（1キロ弱）7パックを入れた番重2段のうち、上の1段目を、盛り付け台に上げる際、腰に違和感を抱き、その場で動けなくなった。	57	50～ 99
10	11～ 12	廃品の重要物を運んでいる時、車を降りる際泥のぬかるみに足をとられ捻り、挫いた。	40	10～ 29
10	20～ 21	当日開催されたコンサート終演後、後片付け中にドラムを持ち上げようとして負傷したものである。	26	100～ 299
10	16～ 17	車椅子に座っている利用者を抱えようとした時に腰にビシッと痛みが来たことによるものであると思われる。それ以降、腰のみならず左膝も痛みが出るようになる。	30	10～ 29
10	13～ 14	事務所の2階の事務スペースでPCにて設計の作業中に椅子より滑り落ちる感覚で床に倒れた。（右被殻出血）原因としては慢性的に長時間労働が続いていたためと思われる。	36	10～ 29
11	5～6	単身赴任して三年目、仕事も生活も安定していたが、思いがけない会社不祥事の発覚で、公表の前後数ヶ月間は事業所やグループ会社の内部調査、報告の特命を受け、通常業務外の出張、会議、事務処理等が続き、疲れている様子だった。発症当日も出張し、自宅で就寝中、明け方に激しい頭痛で目覚め、立ち上がろうとしたが立てず、呻き声に妻が異変を感じて119番に連絡し、搬送された。尚、先日、出張先から帰宅中、突然右後頭部に強い刺激痛があり、右目に異状を覚えたが、今となればこれが前兆かもしれない。	44	500～ 999
11	16～ 17	外遊びで子ども達と鬼ごっこ中、鬼から逃げようとして、体のバランスを崩し尻もちをついた際、お尻よりも先に左手が地面に強く着いてしまった。手首の腫れがひどかったので、勤務を切り上げて近くの病院で診てもらおうと、骨折と診断さ	61	10～ 29

		れた。		
11	17～ 18	検針業務で長時間の歩行、立ち座り作業で右膝に強い痛みが発生し病院を受診したところ、右膝内側半月板損傷と診断された。	56	50～ 99
12	16～17	売物件土地にて、中腰で整地作業中、腰に痛みが出た。	41	1～9
12	20～21	プリンター（50kg程度）10数台を移動する作業で、2日間カートからの上げ下ろし等を行ったところ、両腕および左手首を痛め、病院を受診し、肉離れとの診断を受けた。	47	50～ 99
12	11～12	プールサイドから水中ウォーキングの指導をしているとき、右・左に5回ジャンプし、そのあと回転するという動作の手本を見せているとき、腰を捻った。その後、腰から左足にかけて痺れだし、病院を受診したところ、第3腰椎と第4腰椎の間が狭くなっており、神経を圧迫しているために痺れが出た。	65	50～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html